

大和川線REPORT

# トンネル内火災の発生に備えて

## ～ジェットファンによる煙の制御～

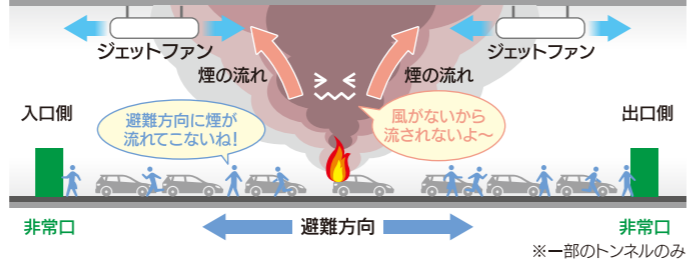
トンネル内で火災が起きた際、発生する煙がお客さまの避難を妨げるおそれがあります。そこで、大和川線では火災時の避難環境を改善するために、非常口の設置間隔を密にしているほか、トンネル天井に吊り下げられた「ジェットファン」を使用して交通状況に応じた煙の制御を行うことにしています。

トンネル内が渋滞していない場合は、火災発生地点より出口側の車はトンネル外へ退出するため、ジェットファンを使って車の進行方向に排煙します。一方、トンネル内が渋滞して火災発生地点の前後に停止車両がある場合は、トンネル内の風速を低速またはゼロに制御し、煙の拡散を抑制します。

■ 渋滞していないときの煙の流れ (ジェットファンの風向きを車の進行方向に制御)



■ 渋滞しているときの煙の流れ (ジェットファンの風向きを前後に制御)



### インフォメーション

#### 堺・松原地域のイベントに参加しました!

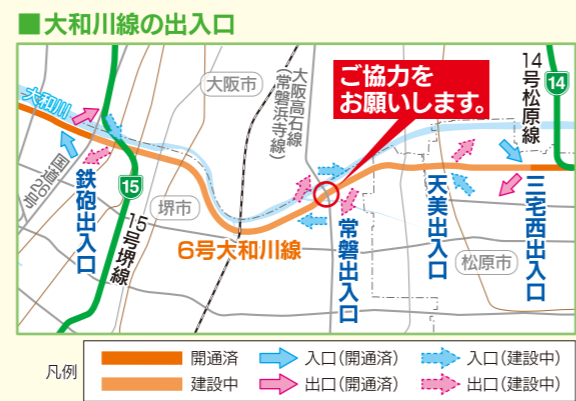
堺市・松原市で開催された右記のイベントに、本年度も出展しました。イベントでは大和川線の概要説明やレンガアーチづくり、アンケートなどを実施し、多くの方々楽しんでいただきました。皆さまから頂いた激励の言葉を糧に、今後も6号大和川線の建設に取り組んでまいります。

10/20(土)	東浅香山校区ふれあい親子フェスティバル(堺市)
11/3(土)	北区交流まつり(堺市)
11/10(土) 11(日)	まつばらマルシェ(松原市)
11/18(日)	堺区ふれあいまつり(堺市)



### 大和川線の工事状況と一般道交通規制のお知らせ

- 大和川線では、トンネル本体を構築する工事がおおむね完了しており、現在舗装や照明設備などの工事を行っています。
- 今後は、平成31年度末完成に向けて残る大和川線出入口及び周辺整備工事を進めていきます。
- 常磐出入口が常磐浜寺線に接続する箇所(大和川の南側)で、道路改良工事を平成31年1月より夜間工事にて実施しています。2月からは常磐浜寺線の終日車線規制が始まり、1年程度工事が続く予定のため、ご理解とご協力をお願いいたします。



現場の写真や進捗情報など盛りだくさん! 「6号大和川線」のWEBサイトをチェック!!

大和川線 検索

工事期間中は何かとご迷惑をおかけいたしますが、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。



阪神高速道路株式会社 建設・更新事業本部 堺建設部  
〒590-0075 堺市堺区南花田町2-3-20(三共堺東ビル5階)  
TEL:072-226-4801 FAX:072-233-5730



2019.2 発行

# ええ道できると! 大和川線

まち・川・緑と  
ともに  
大和川線

発行/阪神高速道路株式会社  
建設・更新事業本部  
堺建設部

Vol.4

## 大和川線全線開通により、 物流の効率化を促進!



大和川線はココ!



# 東西アクセスの改善で、物流の効率化を促進。 人や物の移動がより快適に!

近畿圏における物流の拠点である松原市ですが、現状では東西の交通ルートが弱く、渋滞など多くの問題を抱えています。

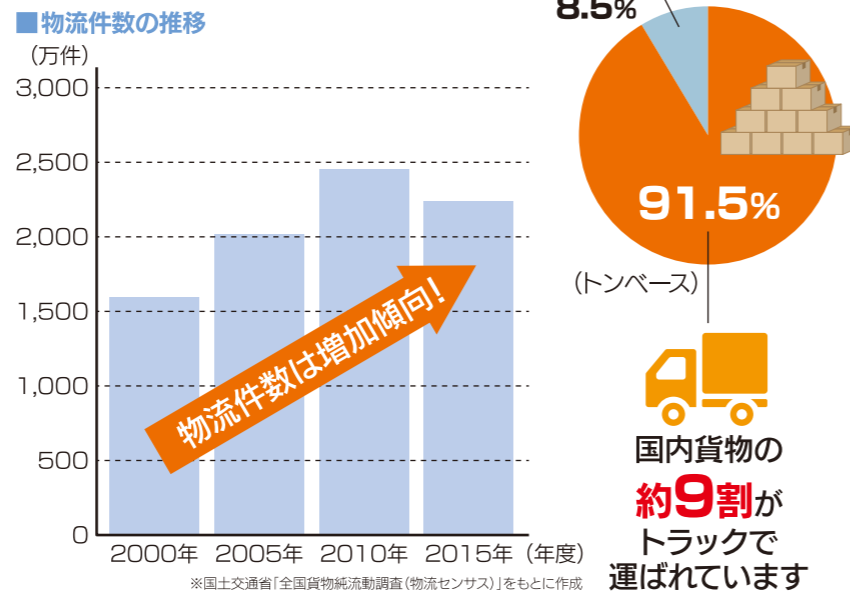
今号では大和川線全線開通による物流のメリットについてご紹介。

また松原商工会議所会頭さまや、松原商工会議所会員で運輸業を営む経営者さまから、期待の声をいただきました。

## 慢性的な渋滞が発生するなど、 東西の交通アクセスが弱かった松原。

松原市には阪神高速14号松原線、近畿自動車道、西名阪自動車道、阪和自動車道が交わる松原ジャンクションがあり、近畿圏における物流の拠点といえます。現在、大阪南港・堺浜などの臨海部と松原市を行き来する場合は、一般道を通るか阪神高速1号環状線を通って大阪都心を経由する必要があります。しかし、東西方向の一般道や大阪都心では慢性的な渋滞が発生しており、早期のアクセス改善が求められています。

また国内貨物の大半はトラックで運ばれており、物流件数の増加も相まって道路ネットワーク整備による物流効率化への期待は更に高まりつつあります。



## 大和川線の開通により東西アクセスが改善! 「時短」や「ルート増」で物流効率化に貢献。

臨海部と内陸部を結ぶ大和川線が整備されることで、大阪南港・堺浜などから松原市への新たなルートが形成され、所要時間の短縮が見込まれます。また、慢性的な渋滞が発生している東西方向の一般道から大和川線に交通が転換されることで、一般道の渋滞緩和も期待されています。また走行ルートの選択肢が増えることで、最適な走行ルートを設定できるようになり、物流の効率化に貢献します。

他にも、事故や災害等による通行止めの際の代替道路となり、非常時の救援・支援のルートとしても活用されることが期待されています。



### 期待の声をいただきました!



松原商工会議所 会頭  
吉村 盛善 さま

#### 事業所の活性化はもとより、 企業誘致による定住人口の増加にも期待しています。

松原市は古くから街道が多く通り、昔から交通の要衝でした。一方で、現在では東西の交通は一般道が主流で、慢性的な渋滞が課題です。その意味で、大和川線の開通は市民の利便性の向上はもちろん、事業所の業務改善と経営効率化につながると確信しています。

また松原市域には有効活用を進めている市街化調整区域の土地もあり、企業誘致にも力を入れています。大和川線ができることでその動きにも弾み付き、雇用発生や松原市の定住人口の増加にもつながるでしょう。

先日、大阪での万博開催が決定しました。設営に伴って松原市から夢洲方面への交通の増加が予想され、ますます大和川線への期待が高まっています。



株式会社豊興 代表取締役  
堀川 顕広 さま

#### 大和川線開通によるアクセス性向上により、 集配業務の効率は著しく高まりそうです。

当社では、松原市から大阪南港・堺方面へ毎日トラックを走らせていますが、国道や府道を中心とした渋滞に時間を取られています。ドライバー不足が叫ばれている中、物流の効率化は重要な課題で、大和川線の整備には期待を寄せています。

現在、松原市から大阪南港まで一般道を使った場合1時間程度かかるときもあります。大和川線が開通すると約20分となり、1日の往復回数を増やすことができ、仕事の効率が上がります。堺方面も含め、4号湾岸線へのアクセス向上により走行ルートの選択肢が増えることは大きなメリットといえます。また、夢洲に万博会場ができるので、今後大阪南港方面の工事車両も増加し、交通量は増えるでしょう。その点でも、大和川線の開通は非常にいいタイミングですね。